

水素バリューチェーン推進協議会に参画

株式会社ロッテホールディングス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：玉塚 元一）は、水素分野におけるグローバルな連携や水素サプライチェーンの形成を推進する「水素バリューチェーン推進協議会（Japan Hydrogen Association）」（以下、本協議会）に参画しましたのでお知らせいたします。



本協議会は、サプライチェーン全体を俯瞰する業界横断的かつオープンな組織として、社会実装プロジェクトの実現を通じ、早期に水素社会を構築することを目的に2020年に設立されました。

ロッテグループは持続可能な地球環境の実現に貢献することを重大な責任の一つと捉えています。特に、脱炭素社会実現に向けた貢献を重点課題と位置付けて取り組んでいます。ロッテグループで扱う水素やアンモニアは、CO2フリー燃料としてCCUS技術と合わせることで脱炭素エネルギーシステムを構築する候補物質になっており、今後もグループ全体で両物質を積極的に推進していく方針です。

本協議会に参加することにより、様々なステークホルダーの皆様と協力し、水素社会実現に向けた課題解決を目指して取り組みを推進していきます。